

## 第53回海老名市剣道大会兼第47回海老名市スポーツ協会剣道大会実施要項

1. 日 時：令和8年7月19日(日) 役員・審判員・係員集合 8時30分 選手・保護者入館 9時  
開会式 10時 試合開始 11時
2. 主 催：海老名市 海老名市スポーツ協会 海老名市剣道連盟
3. 後 援：神奈川県剣道連盟
4. 会 場：海老名市運動公園総合体育館 大体育室
5. 種 目：

### (1)公開演武

- ①基本の部(未就学児等初心者)年齢・学年・男女を問わず基本を習得中の者の発表の場とする。
- ②木刀による剣道基本技稽古法(各支部小学生9本まで)
- ③日本剣道形 打太刀：剣道六段 山崎 富枝 仕太刀：剣道五段 小林 佳代

### (2)団体戦試合

#### ①小学生団体戦

- ・男女・学年を問わず原則3人編成とし、オーダーは低学年から高学年の順とするが、2人編成のチームに対しては、部門(先鋒・中堅・大将)を問わない。
- ・各支部からの参加チーム数は、3チーム以内とする。

#### ②中学生団体戦

- ・男女・学年を問わず原則3人編成とし、オーダーは低学年から高学年の順とするが、2人編成のチームに対しては、部門(先鋒・中堅・大将)を問わない。
- ・各支部からの参加チーム数は、3チーム以内とする。

### (3)試合〔午前の部①～⑧、午後の部⑨～⑬〕

- ①小学生団体戦の部 ②中学生団体戦の部 ③小学1・2年生(混合)の部 ④小学3・4年生(男子)の部
- ⑤小学5・6年生(男子)の部 ⑥小学生女子高学年(4～6年生)の部 ⑦中学生女子の部
- ⑧中学生男子の部 ⑨高校生女子の部 ⑩高校生男子の部 ⑪一般女子の部(五段以下)
- ⑫一般男子(五段以下)の部 ⑬六・七段の部

## 6. 基本の部演武、団体戦・個人戦の試合方法

### (1)組み合わせは、海老名市剣道連盟で行なう。

### (2)基本の部演武

- 1)剣道着と袴の着装にて、素振りや基本技(面打ち・小手打ち)を出場者が一斉に行なう。

### (3)団体戦(①・②)

- 1)予選リーグ及び決勝トーナメント方式により行なう。

- 2)試合時間は、小学生は2分、中学生は3分。勝敗が決しない場合は、引き分けとする。

- 3)順位は以下の順序により決定する。

- イ) 勝ち3点、負け0点、引き分け1点とし、ポイントが多いチームを上位とする。

- ロ) イ)のポイントが同数の場合は、勝者数が多いチームを上位とする。

- ハ) ロ)の勝者数が同数の場合は、取得本数が多いチームを上位とする。

- ニ) 1位・2位の順位が決定しない場合は、順位決定戦を行なう。順位決定戦は、代表者(不問)による2分1本勝負とする。

- ホ) 3チーム以上の順位決定戦は、トーナメント戦で決定する。トーナメントの組み合わせは抽選とする。

- ヘ) 勝敗が決しない場合は、延長戦を行なう。延長戦は、決勝トーナメント戦の規定による。

#### (4)個人戦

##### ☆予選リーグ

- 1)予選リーグは、3人を基本とするが、参加人数の関係で4～5人となる場合がある。
- 2)決勝トーナメントに進む予選リーグの勝者は、組み合わせ表の通りとする。  
※参加人数により調整します。
- 3)試合時間は、小学生は2分、中学生は3分3本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。
- 4)順位は以下の順序により決定する。
  - イ) 勝ち3点、負け0点、引き分け1点とし、ポイントが多い選手を上位とする。
  - ロ) イ)のポイントが同数の場合は、勝者数が多い選手を上位とする。
  - ハ) ロ)の勝者数が同数の場合は、取得本数が多い選手を上位とする。
  - ニ) 1位・2位の順位が決定しない場合は、順位決定戦を行なう。順位決定戦は2分1本勝負とする。
  - ホ) 3人以上の順位決定戦は、トーナメント戦で決定する。トーナメントの組み合わせは抽選とする。
  - ヘ) 勝敗が決しない場合は、延長戦を行なう。延長戦は、決勝トーナメント戦の規定による
- 5)高校生(男女)は決勝リーグ方式とする。一般女子(五段以下)は予選リーグ及び決勝トーナメント方式とし、一般男子(五段以下)はトーナメント方式による。
  - イ) 試合時間は4分3本勝負とする。
  - ロ) 決勝リーグ戦で延長の場合は、決勝トーナメント戦の延長に準じる。
  - ロ) 予選リーグ戦で勝敗が決しない場合は引き分けとし、順位は(4)の 4)に準じる。
  - ハ) 決勝トーナメント戦(一般男子五段以下含む)で延長の場合は、決勝トーナメント戦の延長に準じる。

##### ☆決勝トーナメント戦

- 1)試合は小・中学生は3分、高校・一般は4分3本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行なう。  
※六・七段戦は3分3本勝負とし、勝敗が決しない場合は引き分けとする(京都大会方式)。
- 2)時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を2分ごとに区切って行ないます。
- 3)小学3・4年生の部のトーナメントのシードは、抽選により決定する。

##### ☆決勝戦

- 1)小学生から中学生までは、第1会場にて行なう。試合時間は小・中学生3分、高校・一般は4分、時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行なう。

#### 7. 試合規則・審判規則等

全日本剣道連盟試合・審判規則及び本大会規則に基づいて行う。

※審判長 教士八段 飛知和 利文(一期一会) 副審判長 教士七段 鈴木 泰介(大谷剣友会)  
審判員は四段以上(一般・大学生)

#### 8. 審判員・競技係員の服装等

- (1)審判員…紺色の剣道着・袴とする(筆耕時間の合同稽古は、一般は自主参加)。
- (2)競技係員…市剣連指定のビブス(メッシュベスト)を着装。運動靴は不可。

#### 9. 感染及び安全対策熱中症対策について

- (1)大会当日及び直前に下記に該当する方は、参加を控えてください。
  - 1)体調がすぐれない場合、普段と異なる場合(症状がなくても感染している場合があるため)。
  - 2)平熱を超える発熱(37.5度以上)、咳・咽頭痛などの症状がある場合。
  - 3)同居家族や身近な知人に感染症が疑われる方がいる場合。
- (2)選手の試合時のマスク及びシールドは、全日本剣道連盟及び神奈川県剣道連盟の方針に従う。
- (3)審判員は、審判時マスクは原則として着けない。待機中は任意による。
- (4)試合中の転倒等への対処は、救護及び審判長が判断し、試合の続行を中止又は棄権させる場合が

あります。

(5)審判員は、自身の審判旗(マイ審判旗)を持参ください(連盟でも準備はします)。

(6)熱中症対策として、各自で水分補給に心掛けること。

#### 10. 参加資格

市内在住・在勤・在学の学生、一般、海老名市剣道連盟会員

#### 11. 表彰

団体戦・個人戦とも各部門の優勝・準優勝・3位(2名または部門によっては1名)を表彰する。

#### 12. 参加費

(1)参加費 … 一人500円(小学生以上の試合参加選手)：大会運営費として徴収いたします。

申込み締め切り後(7/4)のキャンセルは、返金できませんので予めご了承ください。

#### 13. その他

(1)小・中学生団体戦参加の支部は、当日オーダー表を作成の上持参願います(サイズは別紙の通り)。

(2)昨年の各部門の優勝者は、優勝カップを試合当日9時までに大会会場へ必ず返還をお願いします。

(3)役員・審判員・係員は駐車料金減免対象になりますので、駐車券は会場の担当者に提出願います。

(4)選手は、昼食を持参してください。食事の際は観覧席にてお願いします。

(5)役員・審判員・係員の昼食は(会議室にて)、連盟で用意します(事前申込みの方のみ)。

(6)撮影は、観覧席からとします。動画は可能ですが、SNS等に決して拡散しないようご協力願います。

但し、演武(基本の部・木刀による……日本剣道形)は、会場内での撮影を可とします。

(7)当日、雨天で濡れたかさやくつを会場に持ち込む場合は、各自でビニール袋を持参してください。

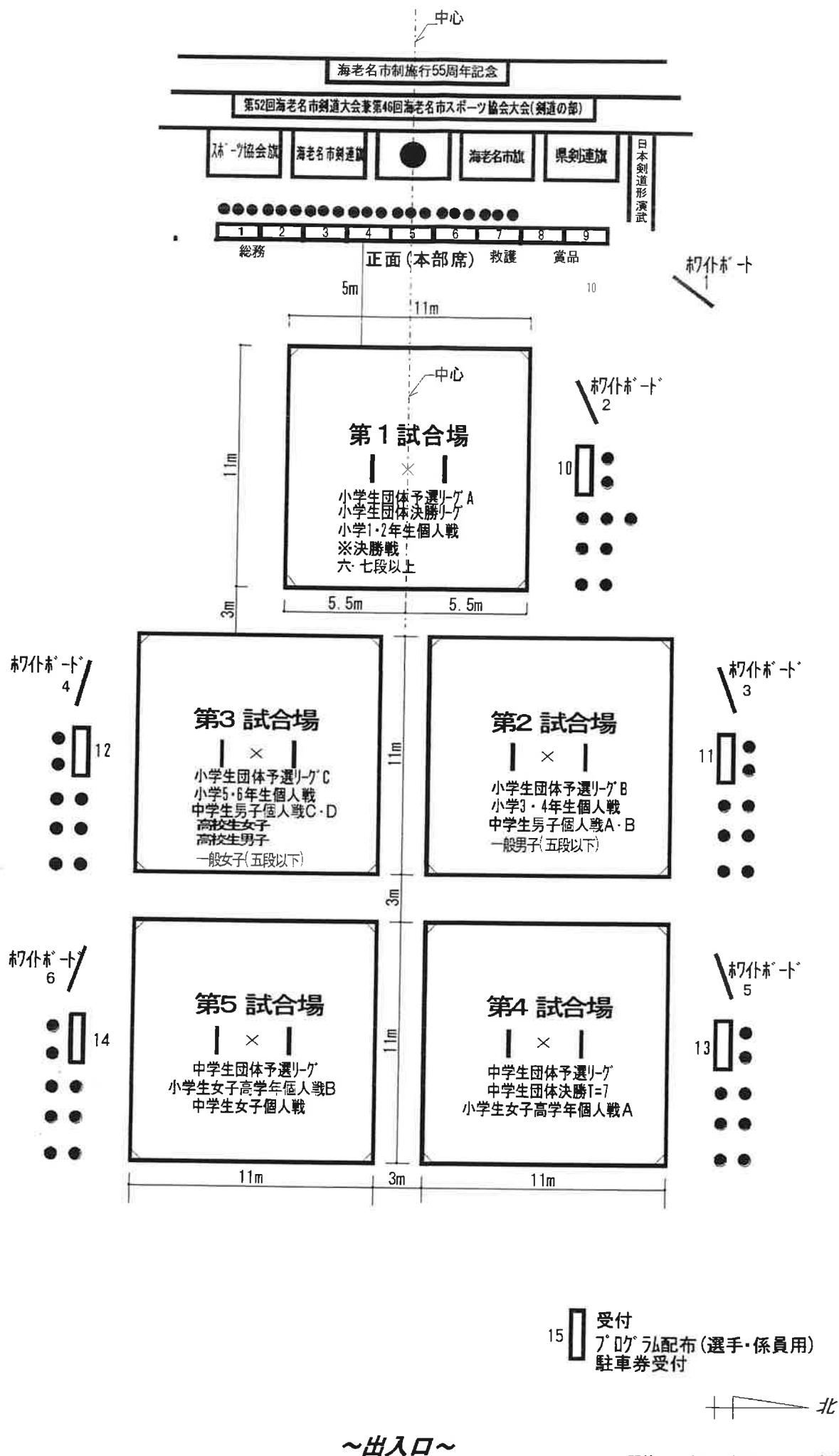
(8)大会終了後は忘れ物がないよう、また、会場・観覧席でのゴミ等は必ず持ち帰るようご協力をお願いいたします。

連絡・問い合わせ先 海老名市剣道連盟 事務局長 加藤昌義

〒243-0432 海老名市中央 1-14-46

☎ 046-232-0222 携帯 090-3247-6627

Eメール [ebina-kendo@kato-kenchiku.co.jp](mailto:ebina-kendo@kato-kenchiku.co.jp)



開催日: 令和8年7月19日(日)  
会場: 海老名総合体育館大体育室

[ 第53回海老名市剣道大会兼第47回海老名市スポーツ協会剣道大会会場配置イメージ図 ]